第3回大阪市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会（中学校・義務教育学校【前期課程】）

第1地区部会 議事要旨

1 日 時 令和6年6月27日（木）午前9時00分～午後0時20分

2 会 場 大阪市総合教育センター 904室

3 出席者

（委員）

本地区部会長、岡崎委員、堀岡委員、平井委員、中島委員、田野原委員、山口委員

（事務局）

大竹野首席指導主事、沖本総括指導主事、藤田指導主事、上田指導主事、白倉指導主事

4 議 題

（1） 各調査会の報告及び質疑について

5 議事要旨

（1） 事務局より、各調査研究の経過について報告を行った。

（2） 各調査会の報告を踏まえて専門調査会調査結果について議論し、美術以外の種目について、案のとおり了承された。

（3） 意見等の概要は以下のとおり

【国語】

- ・ 優位性があるとされた2者と、それ以外の発行者との優位性の違いを、より明確に記載した方がよい。

→より明確な差異が分かるように文章を整理した上で、次回の選定委員会にて答申資料案として提案する。

【社会（地理的分野）】

- ・ 優位性があるとされた2者に共通する章の「問い」で、最も優位性のある発行者の「問い」については、どのように評価したのか。

→章や節の冒頭で示された問いが、単元ごとの見出しでも提示されることで、単元全体をつなぐ問いとして意識できる点が優れていると評価した。

- ・ その評価をより明確に記載した方がよい。

→文章を整理した上で、次回の選定委員会にて答申資料案として提案する。

【社会（公民的分野）】

- ・ 重要な語句に対する説明の有無において明確な差異があることが分かるように記載した方がよい。

→文章を整理した上で、次回の選定委員会にて答申資料案として提案する。

【音楽（一般）】

- ・ 楽譜と歌詞のみで、イラストがないことを評価しているのはなぜか。
→イラストが大きく掲載されていると、子どもたちのイメージの広がり制限されてしまうため、シンプルな歌詞のみがよいと考えた。

【音楽（器楽）】

- ・ 2者の違いとして、資料が綴じ込みかどうかという点だけでなく、内容全体に関わる違いはないのか。
→音楽を形作っている要素について、子どもが何を学ぶのかが分かりやすい点においても違いがあると評価した。
- ・ その評価をより明確に記載した方がよい。
→文章を整理した上で、次回の選定委員会にて答申資料案として提案する。

【美術】

- ・ 色相環の違いだけでなく、教科書全体に関わる違いを記載した方がよい。
→再度調査のうえ、次回の選定委員会にて報告を行う。

【英語】

- ・ スモールステップで理解を促すという点が分かりやすくてよい。教科等横断的な視点について、専門調査会でよく調査されたことが分かる。

(4) 今後の流れ

- ・ 次回、7月4日（木）の第4回選定委員会地区部会で、美術の再審議と全種目の答申資料についての審議を行い、決定する。

6 会議資料

- (1) 調査の観点（第1地区版）
- (2) 学校調査会調査集約結果
- (3) 《参考》学校調査会（コメント一覧）
- (4) 専門調査会調査結果
- (5) 《参考》調査資料
- (6) 答申資料（案）
- (7) 教科書展示会アンケート集計資料（第1次）